

谷川岳・平標山 山行報告

【山城】 谷川連峰 谷川岳・平標山

【日時】 3/25(夜)～3/27

【参加者】 C L内堀 S L田辺 井上(里) 時田 小宮山 宮城(記録)

【山行タイム】

3/25 22:20 船橋～関越道～0:40 道の駅水上町水紀行館

3/26 6:00 起床朝食 7:30～8:20 谷川岳㊦～8:40 土合口(ロー

プウェイ 10分)～天神平 9:05～11:30 トマの耳～11:40

オキの耳～昼食 12:30～13:30 天神平～18:30 道の駅

月夜野矢瀬親水公園

3/27 5:40 起床朝食 7:00～8:00 平標登山口㊦ 8:15～9:00

林道～10:45 稜線～11:25 山頂～昼食 12:00～1:50

登山口㊦

【山行報告】

3/25(金)

予定では北アルプス唐松岳でしたが、天候不良のため行先を変更。

道の駅ではキレイな夜空、明日の天気が期待できます。

10年以上ぶりに極少量の飲酒をしたT君は、心臓がドクドクしちゃ

ったみたい(笑) 皆は軽く飲んで就寝しました。

3/26(土) 快晴

翌週の雪上訓練が中止になり、雪が少ないのかな…と思っていたら

数日前の降雪で積雪量はバッチリ。青空にテンション上がります。

ロープウェイを降りたところで、キュートなトイプードルに遭遇。



女性陣はひとしきり悶絶してからの出発です。

好天の為、天神尾根は山スキー、ボーダーも入り乱れて大混雑。

熊穴沢避難小屋がほぼ埋まるくらいの新雪ですが、トレースしっか

りでアイゼンも効いてます。



雪洞みたいな熊穴沢避難小屋の入口

右手に白毛門を見ながら ひたすら登って、トマノ耳→オキノ耳の頂きに到着すると、白く輝く 360 度の絶景にうっとり。

肩ノ小屋付近で昼食を摂り、名残惜しさに何度も振り返りながら下山します。

天神平駅の手前で、CL・SLに雪上訓練とロープワークを習って車に戻ると、お腹ペコペコ。近くのスーパーで夕飯の買出しです。

パスタ、ハンバーグ、胡瓜とホタテのマヨ和え、豚汁を美味しく頂き、お酒を飲んで就寝したのでした。



3/27(日) 小雨のち晴れ

小雨パラつく テンション下がる空模様ですが平標登山口⑩へ向かいます。

足の調子が微妙なTさんはお留守番、残りの5人で出発です。

緩やかな林道を抜けると、そこからは急登な樹林帯。

天候の回復からか、CLのトレーニング魂が点火(したのかな?)

1時間に500mを上がるというハイペースな展開に…(汗)

樹林帯が終わり稜線へ出ると、トレースが薄くCLとKさんがラッセルをしながら進みます。くたくたになって山頂へ到着すると…



あら？ さっきまでピーカンでしたよね！？

下山では春雪山の罌が待ち構えます。

皆 あちこちでズボッと足がハマリ、野太い悲鳴が木霊します。

抜けなくなったC Lの足元をスピーディーに掘って救出したIさん、お見事でした。

IさんとTさんは、フキノトウの収穫にニコリ。

温泉で汗を流し、お蕎麦(マイタケの天ぷらが絶品)を食べて帰葉したのでした。

今回は、C Lが吟味した行先変更により美しい谷川岳を満喫。

平標山では、今まで私の中の辞書に無かったと思われる『根性』という単語が刻まれました。

楽しく充実した山行でした、皆さま ありがとうございました。



行くぞー！



初っ端から大渋滞

トマの耳



オキの耳





人だらけの山頂付近



谷川岳、またね～